

日経気候変動指数の定期見直しについて

日本経済新聞社は、日経平均気候変動 1.5°C 目標指数（日経気候変動指数）の定期見直しの結果、以下の通り採用、除外を実施します。

実施日	採用銘柄	除外銘柄
10月31日	4307 野村総合研究所 7453 良品計画 8233 高島屋	6301 小松製作所(*) 6367 ダイキン工業(*)

(*)除外基準のうち「論争的になっている武器」に該当

日経気候変動指数は、日経平均株価をベースに、化石燃料の売上比率など一定の基準で銘柄を除いたうえで、温室効果ガス（GHG）排出量に応じて構成銘柄のウエート（構成比率）を調整した指数で、指数全体の GHG 排出量を日経平均に比べて 50% 減らし、かつ年 7% ずつ削減していくのが特徴です。EU が定めたパリ協定適合ベンチマーク（PAB）で、米ウィルシャー（現・英ウィルシャー・インデックス）と共同で開発を行いました。毎年 4 月末と 10 月末に定期見直しを行うルールで、2022 年 5 月 30 日の公表開始後、今回で 5 回目の見直しとなります。指数値や構成銘柄など日経気候変動指数に関する詳しい情報は、専用ページで提供しています。

「日経平均気候変動 1.5°C 目標指数」専用ページ

<https://indexes.nikkei.co.jp/nkave/index/profile?idx=nk225c15>

ニュースタグ：気候変動指数、銘柄入替

本件に対する問い合わせ

日本経済新聞社 インデックス事業室 (index@nex.nikkei.co.jp)